

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 高松機械工業株式会社

コード番号 6155 URL <http://www.takamaz.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 高松 喜与志

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 溝口 清

TEL 076-274-0123(代表)

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	2,480	△77.2	△1,598	—	△1,437	—	△903	—
21年3月期第3四半期	10,892	—	742	—	783	—	391	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△84.26	—
21年3月期第3四半期	36.13	36.12

(注) 平成22年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭	円 銭	
22年3月期第3四半期	11,142	—	8,323	74.2	771.74	—	—	
21年3月期	12,670	—	9,234	72.6	857.72	—	—	

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 8,271百万円 21年3月期 9,193百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	7.00	—	3.00	10.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,122	△58.7	△1,638	—	△1,382	—	△860	—	△80.28

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	11,020,000株	21年3月期	11,020,000株
---------------------	-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	301,978株	21年3月期	301,978株
-----------	-------------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	10,718,022株	21年3月期第3四半期	10,830,769株
----------------------	-------------	-------------	-------------	-------------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な不確定要因によって予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気が持ち直しに向かい、新興国を中心とする海外経済の改善や各国経済対策の効果によって緩やかに回復してきましたが、企業の設備投資抑制や高失業率が続くなど、回復基調はいたって弱く、円高などの為替変動、厳しい雇用情勢やデフレ圧力など、景気下振れリスクが依然として払拭されませんでした。

工作機械業界におきましても、工作機械需要が中国を中心とするアジア向けがけん引しつつ緩やかな回復を見せておりますが、受注金額がピーク時に比べていまだ半分にも満たない状況にあり、日本工作機械工業会における平成21年4-12月期受注総額は前年同期比61.3%減少の3,514億円にとどまるなど、依然として厳しい環境におかれてきました。

このような状況の中で、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、依然として工作機械ユーザが景気先行きの不透明さから設備投資を抑制していることで、連結売上高が24億80百万円（前年同期比77.2%減）となりました。当社では年初より残業の抑制、一時帰休、役員報酬及び一部従業員給与の削減、並びに原価・経費の見直しなどの収益改善策に取り組んでおりますが、営業損失が15億98百万円（前年同期は7億42百万円の営業利益）、経常損失が14億37百万円（前年同期は7億83百万円の経常利益）、四半期純損失が9億3百万円（前年同期は3億91百万円の四半期純利益）となっております。なお、連結売上高に対する海外売上高比率は22.2%、当第3四半期連結累計期間末の工作機械受注残高は17億56百万円となっております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較し、15億28百万円減少し、111億42百万円となりました。主な資産の変動は、受取手形及び売掛金の減少18億41百万円、建設仮勘定の増加1億57百万円等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較し、6億17百万円減少し、28億18百万円となりました。主な負債の変動は、支払手形及び買掛金の減少10億16百万円、短期借入金の増加4億52百万円等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較し、9億11百万円減少し、83億23百万円となりました。

＜連結キャッシュ・フローの状況＞

当第3四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の減少、助成金の受取や法人税等の還付による収入に対して、税金等調整前四半期純損失、仕入債務の減少等による支出により、3億31百万円の資金流出（前第3四半期連結累計期間は6億81百万円の資金流出）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出、定期預金の預入による支出等により、13億74百万円の資金流出（前第3四半期連結累計期間は5億95百万円の資金流入）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加に対して、長期借入金の返済、配当金の支払により4億19百万円の資金流入（前第3四半期連結累計期間は2億38百万円の資金流出）となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の期末残高は4億31百万円となり、前連結会計年度末と比較し12億84百万円減少しました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の業績予想につきましては、平成21年10月29日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結累計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期連結累計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法となっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,828	2,853
受取手形及び売掛金	1,155	2,996
商品及び製品	502	240
仕掛品	504	492
原材料及び貯蔵品	549	718
その他	259	356
貸倒引当金	△1	△3
流動資産合計	5,798	7,655
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,177	1,248
土地	1,522	1,522
その他(純額)	1,404	1,430
有形固定資産合計	4,104	4,201
無形固定資産		
	46	55
投資その他の資産		
その他	1,192	761
貸倒引当金	△0	△3
投資その他の資産合計	1,191	757
固定資産合計	5,343	5,014
資産合計	11,142	12,670

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	923	1,940
短期借入金	930	478
未払法人税等	2	—
賞与引当金	25	70
役員賞与引当金	—	20
製品保証引当金	8	22
その他	164	181
流動負債合計	2,054	2,712
固定負債		
退職給付引当金	484	463
役員退職慰労引当金	237	226
その他	41	34
固定負債合計	763	723
負債合計	2,818	3,436
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,835	1,835
資本剰余金	1,833	1,833
利益剰余金	4,701	5,637
自己株式	△121	△121
株主資本合計	8,248	9,183
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	40	28
為替換算調整勘定	△17	△19
評価・換算差額等合計	22	9
新株予約権	51	41
少数株主持分	—	0
純資産合計	8,323	9,234
負債純資産合計	11,142	12,670

(2) 四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	10,892	2,480
売上原価	8,303	2,680
売上総利益又は売上総損失(△)	2,588	△199
販売費及び一般管理費	1,846	1,398
営業利益又は営業損失(△)	742	△1,598
営業外収益		
受取利息	9	6
受取配当金	6	4
助成金収入	—	145
再生物売却収入	15	3
還付消費税等	13	—
その他	19	22
営業外収益合計	64	181
営業外費用		
支払利息	4	4
為替差損	5	—
持分法による投資損失	9	16
その他	3	0
営業外費用合計	22	20
経常利益又は経常損失(△)	783	△1,437
特別利益		
製品保証引当金戻入額	—	13
貸倒引当金戻入額	18	5
特別利益合計	18	19
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	1	0
ゴルフ会員権貸倒引当金繰入額	—	0
特別損失合計	1	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	800	△1,419
法人税、住民税及び事業税	284	7
法人税等調整額	124	△523
法人税等合計	408	△516
少数株主損失(△)	△0	△0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	391	△903

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	800	△1,419
減価償却費	310	276
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1	21
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△18	△5
賞与引当金の増減額(△は減少)	△141	△45
受取利息及び受取配当金	△15	△10
支払利息	4	4
助成金収入	—	△145
売上債権の増減額(△は増加)	316	1,845
たな卸資産の増減額(△は増加)	△90	△104
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,125	△1,016
その他	62	△0
小計	105	△600
利息及び配当金の受取額	16	11
利息の支払額	△4	△4
助成金の受取額	—	133
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△799	128
営業活動によるキャッシュ・フロー	△681	△331
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△433	△225
有形固定資産の売却による収入	0	—
投資有価証券の取得による支出	△27	△4
定期預金の預入による支出	△4,805	△5,479
定期預金の払戻による収入	5,955	4,320
営業譲受による支出	△95	—
その他	1	14
投資活動によるキャッシュ・フロー	595	△1,374
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	200	500
長期借入金の返済による支出	△187	△48
配当金の支払額	△184	△32
自己株式の取得による支出	△71	—
自己株式の売却による収入	4	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△238	419
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11	2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△336	△1,284
現金及び現金同等物の期首残高	1,159	1,715
現金及び現金同等物の四半期末残高	823	431

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。